



## 平成25年9月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕（連結）

平成25年8月6日

上場会社名 株式会社インタースペース 上場取引所 東  
 コード番号 2122 URL http://www.interspace.ne.jp/  
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 河端 伸一郎  
 問合せ先責任者 (役職名) 取締役経営管理本部長 (氏名) 岩淵 桂太 TEL 03(5339)8680  
 四半期報告書提出予定日 平成25年8月9日 配当支払開始予定日 —  
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 有  
 四半期決算説明会開催の有無 : 有 (アナリスト・機関投資家向け)

(百万円未満切捨て)

### 1. 平成25年9月期第3四半期の連結業績（平成24年10月1日～平成25年6月30日）

(1) 連結経営成績（累計） (%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
25年9月期第3四半期	11,417	29.4	422	△0.3	425	1.3	161	△7.1
24年9月期第3四半期	8,820	26.7	423	52.3	419	43.1	173	△54.5

(注) 包括利益 25年9月期第3四半期 161百万円 (△4.0%) 24年9月期第3四半期 167百万円 (△56.0%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
25年9月期第3四半期	23.99	23.85
24年9月期第3四半期	26.05	25.82

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
25年9月期第3四半期	4,983	2,396	48.1	355.09
24年9月期	4,545	2,254	49.5	335.34

(参考) 自己資本 25年9月期第3四半期 2,392百万円 24年9月期 2,249百万円

### 2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
24年9月期	—	0.00	—	800.00	800.00
25年9月期	—	0.00	—	—	—
25年9月期(予想)	—	—	—	5.00	5.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

平成25年4月1日付で普通株式1株につき200株の割合で株式分割を行っておりますが、平成24年9月期については当該株式分割前の実際の配当金の額を記載しております。

### 3. 平成25年9月期の連結業績予想（平成24年10月1日～平成25年9月30日）

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	14,616	18.1	750	33.6	750	35.0	366	119.5	54.60

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

平成25年4月1日付で普通株式1株につき200株の割合で株式分割を行いました。連結会計年度の期首に当該株式分割が行われたと仮定し、1株当たり四半期純利益を算定しております。

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動）： 無  
新規 ー社 （社名）ー、除外 ー社 （社名）ー

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用： 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	25年9月期3Q	6,933,600株	24年9月期	6,892,800株
② 期末自己株式数	25年9月期3Q	184,000株	24年9月期	184,000株
③ 期中平均株式数（四半期累計）	25年9月期3Q	6,733,146株	24年9月期3Q	6,673,000株

（注）平成25年4月1日付で普通株式1株につき200株の割合で株式分割を行いました<sup>が</sup>、前連結会計年度の期首に当該株式分割が行われたと仮定し、期末発行済株式数、期末自己株式数および期中平均株式数を算定しております。

※ 四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期財務諸表のレビュー手続が完了しております。

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料P.2「1. 当四半期決算に関する定性的情報（3）連結業績予想に関する定性的情報」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報 .....	2
(1) 連結経営成績に関する定性的情報 .....	2
(2) 連結財政状態に関する定性的情報 .....	2
(3) 連結業績予想に関する定性的情報 .....	2
2. サマリー情報（注記事項）に関する事項 .....	2
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動 .....	2
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 .....	2
(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示 .....	2
3. 四半期連結財務諸表 .....	3
(1) 四半期連結貸借対照表 .....	3
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書 .....	4
四半期連結損益計算書	
第3四半期連結累計期間 .....	4
四半期連結包括利益計算書	
第3四半期連結累計期間 .....	5
(3) 継続企業の前提に関する注記 .....	6
(4) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記 .....	6

## 1. 当四半期決算に関する定性的情報

### (1) 連結経営成績に関する定性的情報

当第3四半期連結累計期間の我が国の経済状況は、個人消費のマインド改善や海外経済の持ち直しなどを背景に緩やかに回復の兆しが見られました。国内経済は引き続き、企業の業況改善や個人消費、物価指数の向上など先行きに期待がもてるものの、世界経済を巡る不確実な環境は続くものと考えられます。

こうした経済状況の中、当社グループが事業展開を行うインターネット広告市場は、スマートフォンやタブレットなどの新デバイスやソーシャルメディアの普及、更にはテクノロジーの進化によってトレンドに著しい変化が見られます。フィーチャーフォンからスマートフォンへの急激な転換が進むなか、広告商材の多様化が加速し、特にスマートフォン向け広告への急激な転換が進んでおります。

また、これからの市場成長を期待し、世界のインターネット関連企業の東南アジア進出は引き続き増加しております。

こうした事業環境のもと、当社グループは、主軸のインターネット広告事業の「提供サービスの拡充と拡販」、メディア運営事業の「収益改善」、新規市場となる「グローバルの展開加速」の3つの目標を掲げ、事業拡大に取り組んでまいりました。当連結会計期間においては、中国上海に続く海外進出の2か国目となる、インドネシア共和国 ジャカルタに現地法人設立を発表し、早期営業開始に向け準備を進めております。

これらの結果、当第3四半期連結累計期間の売上高は11,417百万円（前年同四半期比29.4%増加）、営業利益は422百万円（前年同四半期比0.3%減少）、経常利益は425百万円（前年同四半期比1.3%増加）、四半期純利益は161百万円（前年同四半期比7.1%減少）となりました。

### (2) 連結財政状態に関する定性的情報

#### (資産)

当第3四半期連結会計期間末の総資産は、前連結会計年度末に比べ、437百万円増加し4,983百万円となりました。これは主に、売掛金が322百万円、投資その他の資産に含まれる投資有価証券が185百万円増加した一方、現金及び預金が54百万円減少したこと等によります。

#### (負債)

当第3四半期連結会計期間末の負債は、前連結会計年度末に比べ、296百万円増加し2,586百万円となりました。これは主に、買掛金が357百万円増加した一方、賞与引当金が52百万円、未払法人税等が36百万円減少したこと等によります。

#### (純資産)

当第3四半期連結会計期間末の純資産は、前連結会計年度末に比べ、141百万円増加し2,396百万円となりました。これは主に、利益剰余金が134百万円及び資本金が7百万円増加したこと等によります。

### (3) 連結業績予想に関する定性的情報

平成24年11月6日付に公表いたしました通期連結業績予想から修正はおこなっておりません。今後、業績に変更が生じた場合は速やかに開示いたします。

## 2. サマリー情報（注記事項）に関する事項

### (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動

該当事項はありません。

### (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

該当事項はありません。

### (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

該当事項はありません。

3. 四半期連結財務諸表  
 (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成24年9月30日)	当第3四半期連結会計期間 (平成25年6月30日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金及び預金	2,366,082	2,311,124
売掛金	1,467,104	1,789,636
その他	97,508	68,197
貸倒引当金	△1,821	△2,383
流動資産合計	3,928,873	4,166,575
固定資産		
有形固定資産	82,193	90,869
無形固定資産		
のれん	76,860	62,745
その他	229,534	248,395
無形固定資産合計	306,394	311,141
投資その他の資産	227,810	414,680
固定資産合計	616,398	816,691
資産合計	4,545,271	4,983,266
<b>負債の部</b>		
流動負債		
買掛金	1,677,636	2,034,924
1年内償還予定の社債	14,000	28,000
未払法人税等	186,545	149,814
賞与引当金	97,910	45,668
その他	188,870	211,811
流動負債合計	2,164,962	2,470,217
固定負債		
社債	86,000	72,000
その他	39,490	44,300
固定負債合計	125,490	116,300
負債合計	2,290,452	2,586,517
<b>純資産の部</b>		
株主資本		
資本金	971,375	979,105
資本剰余金	725,000	725,000
利益剰余金	653,339	788,043
自己株式	△99,959	△99,959
株主資本合計	2,249,755	2,392,189
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	△52	4,559
その他の包括利益累計額合計	△52	4,559
少数株主持分	5,116	—
純資産合計	2,254,819	2,396,748
負債純資産合計	4,545,271	4,983,266

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書  
 (四半期連結損益計算書)  
 (第3四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 平成23年10月1日 至 平成24年6月30日)	当第3四半期連結累計期間 (自 平成24年10月1日 至 平成25年6月30日)
売上高	8,820,381	11,417,234
売上原価	6,938,795	9,306,002
売上総利益	1,881,586	2,111,231
販売費及び一般管理費	1,457,997	1,689,095
営業利益	423,589	422,136
営業外収益		
受取利息	169	667
受取手数料	—	1,827
助成金収入	905	2,000
その他	600	827
営業外収益合計	1,675	5,322
営業外費用		
支払利息	0	—
持分法による投資損失	5,099	—
その他	188	2,195
営業外費用合計	5,288	2,195
経常利益	419,975	425,262
特別利益		
投資有価証券売却益	2,077	375
特別利益合計	2,077	375
特別損失		
固定資産除却損	14,142	116
減損損失	—	10,669
関係会社株式評価損	—	4,999
特別損失合計	14,142	15,786
税金等調整前四半期純利益	407,910	409,851
法人税、住民税及び事業税	45,273	230,507
法人税等調整額	194,867	22,921
法人税等合計	240,140	253,428
少数株主損益調整前四半期純利益	167,769	156,423
少数株主損失(△)	△6,076	△5,116
四半期純利益	173,846	161,539

(四半期連結包括利益計算書)  
(第3四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 平成23年10月1日 至 平成24年6月30日)	当第3四半期連結累計期間 (自 平成24年10月1日 至 平成25年6月30日)
少数株主損益調整前四半期純利益	167,769	156,423
その他の包括利益		
其他有価証券評価差額金	11	4,611
その他の包括利益合計	11	4,611
四半期包括利益	167,781	161,034
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	173,858	166,150
少数株主に係る四半期包括利益	△6,076	△5,116

(3) 継続企業の前提に関する注記

該当事項はありません。

(4) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記

該当事項はありません。